

履歴書

2012 年 10 月 2 日現在



ふりがな		かなお ゆみこ	
氏 名			
金尾 有見子			
出身地	年齢	※	
兵庫	(満 28 歳)	男 ・ 女	
参加した NICE ボランティア	分野		
国際ワークキャンプ	音楽		
場所	岩手県紫波町		
(国・市町村まで記入)			
受け入れ団体	NICE(日本国際ワークキャンプセンター)		
満足度			
100%			
活動のやりがい度			
100%			

こんなボランティアでした
小学校、幼稚園、老人ホームなど世界各国の音楽やダンスを披露し地元の人たちと触れ合うものでした。

年齢	経歴
18	京都芸術大学声楽科専攻。
20	国際ボランティアに参加。(夫、シモン／フランス人) と出会う
22	卒業後、旅行会社に就職。
23	シモンと婚姻。彼と一緒に京都に在住。
26	京都、下鴨神社にて挙式。
27	職場を退職し、世界一周旅行へ。
28	彼と一緒にモントリオールに移住し、こちらで日本音楽／文化の普及に努める。
趣味・特技	歌、琴
座右の銘	一期一会
参加までの旅行経験・ボランティア経験	
特になし。	

記入上の注意 1：鉛筆以外の黒または青の筆記具で記入。2：数字はアラビア数字で、文字はくずさず正確に書く。
3：※印のところは、該当するものを○で囲む。

志望動機
<p>友達の誘いでカフェで行われたワークショップに参加。音楽のボランティアがあったので自分の経験にも活かせると思い参加しました。</p>

行くまでに心配だったこと（どう乗り越えたか）
<p>初めての一人旅で、夜行列車と新幹線を乗り継いで兵庫県から岩手県まで辿り着きました。 その夜がちょうど台風の日で、電車が途中で止まってしまい、とても不安だったのを覚えています。</p>

家族・友人・学校・職場の反応（私はこうやって説得した！）
<p>日本内でのボランティアだったので誰も反対しませんでした。 むしろ応援してくれました。</p>

ワークキャンプとその後の人生（進路決定、参加経験が役立っていること等）
<p>このワークキャンプに参加しなかったら今の人生はなかったと断言できます。 現地の方やメンバーとは今でも交流がありますし、その時のメンバーの一人が人生のパートナーとなっています。今でもあの時の楽しかった思い出が鮮明に残っています。 現在は私は日本の琴、主人は尺八を習っており、いつか海外に日本の音楽、そして文化を広めるべく日々精進しております。</p>

成長ダイアグラム ※	これから参加を考えている人へ、熱いメッセージを♪
	<p>楽しい時、悲しい時、それを共有できる仲間がきっとできます。 仲間と一緒に一生懸命何かをすることによって国や言語は関係ないです。 とっても素敵な人生がその先に待ってますよ。</p>

※成長ダイアグラム（5＝とても得るものがあつた・良くなった。4＝まあまあ得るものがあつた・良くなった。3＝前と変わらなかった。影響なし。2＝前よりもやや劣るようになった・悪くなった。1＝前よりもずっと劣るようになった・悪くなった。）